

南紀白浜・アドベンチャーワールドのパンダを14ページ大特集！

FRaU

S-TRIP MOOK

熊野古道と熊野三山（田辺市・新宮市、那智勝浦町）
海と暮らす南紀の人びと（白浜町、すさみ町、串本町、那智勝浦町）
みなべの「梅づくり」次の400年へ（みなべ町）

1200年前からサステナブル
世界遺産のくに「和歌山」

ジャイアントパンダがつくる「いのち」の循環（白浜町）

「浜家」パンダのキャラ&エピソード / パンダのふしぎ

移住者への意識調査を集計!

数字で見る 和歌山移住



[移住前の居住県]



もっとも多いのは大阪からの移住者

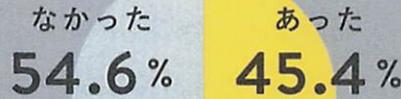
1

大阪、和歌山、京都を始め、近畿圏からの移住者が61.7%を、また東京を始め関東圏からの移住者が20.5%を占めた。

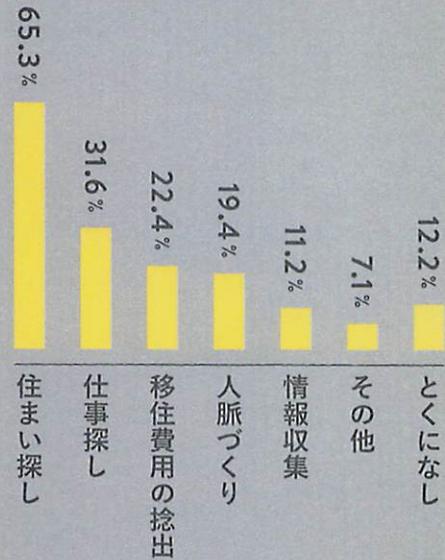


候補地は和歌山一択だった人がやや優勢

[和歌山県以外の移住候補地の有無]

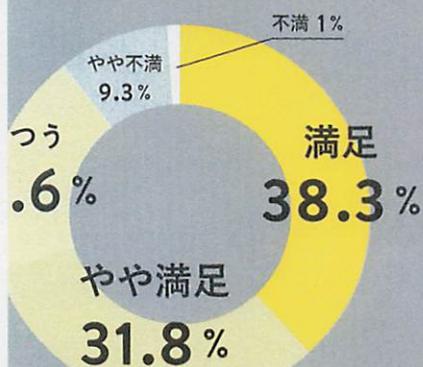


[移住を検討する際に苦労したこと]



90%超が和歌山移住に満足

[移住後の生活全般に対する満足度]



[移住してよかったこと]

- 1位 自然が豊かで癒やされる
- 2位 健康的な生活ができる
- 3位 住民が親切で人づき合いが楽しい
- 4位 食べ物がおいしい
- 5位 趣味にたくさん時間をつかえる
- 6位 広い土地、家に住める
- 7位 生活費が安くすむ
- 8位 子どもがのびのび育つ
- 9位 やりたかった仕事に就けた
- 10位 家族の絆が深まった
- 11位 起業できた
- 12位 行政のきめ細かいサポートが受けられる
- 13位 その他

移住に際しての苦勞は住まい、仕事、お金

5

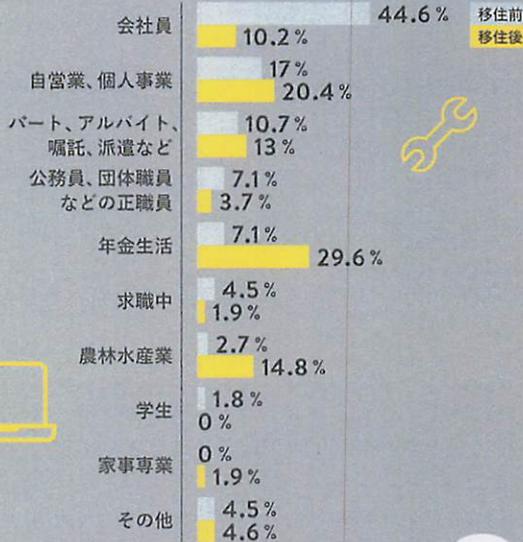
住まい、仕事、お金は、移住を検討する際、最初にクリアしなければならない問題。仕事探しに苦労した人が3割ほどにとどまっていることから、職は意外とスムーズに見つかる?

※和歌山大学食農総合研究所による「和歌山県への移住者の実態と受入協議会の課題」(2017年3月)より抜粋。平成18年度～27年度に県内の移住推進市町村へ移住した世帯を対象にアンケート調査票を配布し、回答を回収できた112世帯分の調査結果を集計したもの。回答者の世帯員数は、ひとり暮らし32.1%、夫婦世帯36.6%、子どものいる世帯31.3%。

スローな暮らしにはあこがれるけれど、キレイごとだけじゃすまないのが本当の匿名アンケートの調査結果を分析して、住まい、仕事、暮らし、お金事情まで浮き彫

60歳以下では
社員が減、
自営業者が増

[移住前後の世帯主の職業]



60歳までの世代で目立つのは、社員が減り、自営業、農林水産業が増えていること。また、年金生活者が激増していることから、定年などでのリタイアを機に移住した人が多いことも読み取れる。

8

月収は半減
支出は3割減

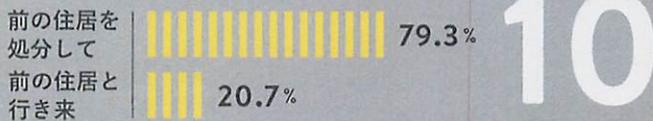


回答者の平均値を比較すると、移住後は総じて収入が減るようで、月収は平均するとほぼ半減。しかしながら支出も半減とはいかず、移住後の平均値は3割減にとどまっている。世帯の年代によっては収入の減りに支出の減りが伴わないことが見て取れる。

[住まいの所有形態]

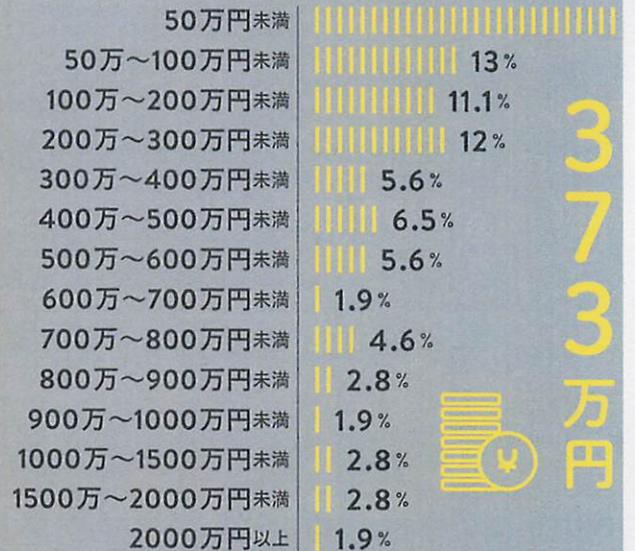


[移住の形態]

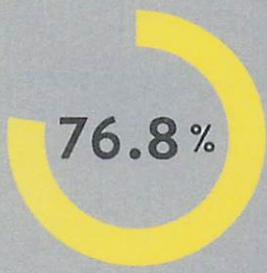


10

[移住に要した費用]



平均値は373万円でも、多いのは50万円未満。ごく少数の1000万円以上かけた人が平均額を引き上げており、300万円以下を63.9%が占めている。

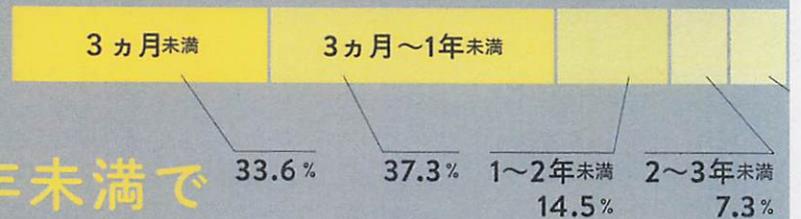


移住先で地域活動に参加している人

参加していると答えた人の活動の内訳は、自治会が63.4%、消防団が16.1%、子ども会が5.4%。参加していない人の理由のなかには、地域にとけ込めない、余裕がないといった意見も。

12

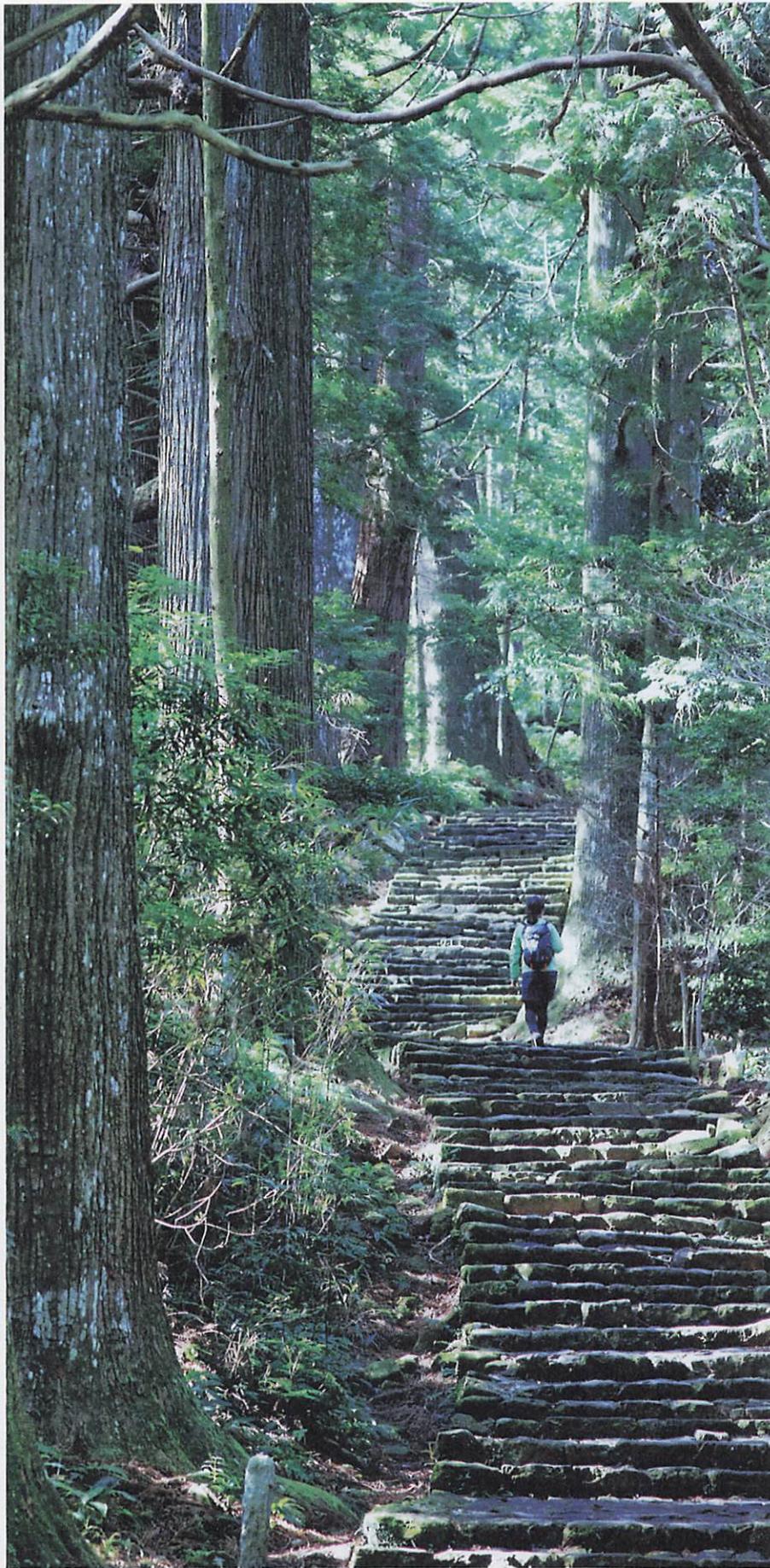
[和歌山県に移住するまでに要した期間]



1年未満で決めた人がおよそ7割



同大学の前回の調査では1年以上かかった割合が42.4%だったそう。受け入れ制度や情報発信の充実から、移住決定までの期間が短期化している。



毎日に少し疲れたら、和歌山を訪れてはどう
 大自然と信仰が融合する熊野は、一度死んで
 よみがえるためにお詣りする場所だと言われ
 約1200年前、密教の聖地を開いた空海は、
 いまも高野山で祈りを続けていると信じられ
 世界遺産を巡る旅路には、
 神話に出てくる温泉や美しい海、
 おいしい酒や食べ物が豊富にあります。
 そう、ここは、心と体を再生する聖地リゾート
 古代から、すべての人を寛容に迎え入れてき
 旅のはじまりの地と言われるこの和歌山へ、
 新しい自分をはじめに来ませんか。

知らないオドロキが色々々々

聖地リゾート

WAKAYAMA

和歌山

和歌山県・和歌山県観光局
 TEL 073-441-2



9784065

雑誌64220-59
 ISBN978-4-06-534379-1
 C9426 ¥909E



1929426